

施設ユーザー様向け

宇和島市
避難確保計画
作成支援システム

操作マニュアル

第 1.0 版

目次

1. システム概要	3
1-1. 機能概要	3
1-2. メイン画面	4
2. 避難確保計画	8
2-1. 避難確保計画 作成～提出の流れ	8
2-2. 避難確保計画 作成	9
2-2-1. 基本情報	9
2-2-2. 計画概要	11
2-2-3. 防災体制	14
2-2-4. 情報収集・伝達	23
2-2-5. 避難誘導	25
2-2-6. 設備・備蓄	28
2-2-7. 防災教育及び訓練	30
2-2-8. 自衛水防組織	32
2-3. 避難確保計画 保存	33
2-4. 避難確保計画 作成の再開	34
2-5. 避難確保計画 自己点検、提出	35
2-6. 避難確保計画 改訂版作成	40
2-7. 避難確保計画 印刷	42
3. 訓練実施報告	44
3-1. 訓練実施報告 作成～提出の流れ	44
3-2. 訓練実施報告 作成	45
3-2-1. 基本情報	45
3-2-2. 報告書	47
3-3. 訓練実施報告 保存、提出	50
3-4. 訓練実施報告 作成の再開	51
3-5. 訓練実施報告 改訂版作成	52
3-6. 訓練実施報告 印刷	54
4. メール確認	56
4-1. メール受信履歴確認	56
4-2. 状況確認メールの回答	57
5. メモ機能	59
5-1. メモの追加と削除	59
6. 施設情報編集	60
6-1. 施設情報編集	60
7. ユーザー情報管理	63
7-1. ユーザー名の変更	63

7-2. メールアドレスの変更	64
7-3. パスワードの変更	65

1. システム概要

1-1. 機能概要

本システムは、避難確保計画の作成、自己点検、提出、及び訓練実施報告の作成、提出が可能です。
また、市からのメールを閲覧、確認や簡易的な掲示板機能でコミュニケーションを図ることが出来ます。

避難確保計画

P8～

避難確保計画 作成	避難確保計画を新規作成します。
自己点検	作成した避難確保計画に基づき自己点検を行います。
避難確保計画 提出	自己点検結果を市に提出します。
避難確保計画 改訂版作成	避難確保計画の改訂版を作成します。
避難確保計画 印刷	避難確保計画の印刷が可能です。

訓練実施報告

P40～

訓練実施報告 作成	訓練実施報告を新規作成します。
訓練実施報告 提出	訓練実施報告を市に提出します。
訓練実施報告 改訂版作成	訓練実施報告の改訂版を作成します。
訓練実施報告 印刷	訓練実施報告の印刷が可能です。

コミュニケーション

P59～

メール確認	市からのメールを閲覧、確認が出来ます。
メモ機能	簡易的な掲示板機能で市との連絡が可能です。

施設情報編集

P60～

施設情報編集	施設情報の編集が可能です。
--------	---------------

ユーザー情報管理

P63～

ユーザー名の変更	ユーザー名の変更が可能です。
メールアドレスの変更	メールアドレスの変更が可能です。
パスワードの変更	パスワードの変更が可能です。

1-2. メイン画面

ログイン後のメイン画面です。

この画面から避難確保計画の作成、訓練実施報告の作成、メモの追加、施設情報閲覧、メール受信履歴確認を行うことができます。

 社会福祉施設センター
所在地: サンプル施設住所192

施設情報編集

ユーザー



① 避難確保計画

更新日時	計画書名称	作成年月	ステータス	提出日	結果通知日
新規追加 データがありません					

② 訓練実施報告

年度	災害種別	訓練実施日	ステータス	提出日	結果通知日
2024	洪水	未実施	--	--	--
	土砂	未実施	--	--	--

新規追加

1 / 1 ページ

③ メモ

メモを入力してください

追加

更新

メモは登録されていません

施設情報

避難確保計画作成支援システム

① 避難確保計画

作成済みの避難確保計画を一覧表示します。

一覧をクリックすると、対象データの避難確保計画画面に遷移します。

新規追加ボタンをクリックすると、避難確保計画を作成することが出来ます。

⇒詳細は「2-2 避難確保計画 作成」P.9 へ

② 訓練実施報告

予め施設に該当する災害種別が表示されます。該当しない災害は一覧上には表示されません。

過年度の訓練報告は、提出された年度の情報のみ最小化して表示します。未提出の年度は表示されません。

【例:2022 年度にいずれかの災害の訓練報告書を提出。2023 年度は未提出の場合】

訓練実施報告					
年度	災害種別	訓練実施日	ステータス	提出日	結果通知日
2024	洪水	未実施	--	--	--
	土砂	未実施	--	--	--
▼ 2022					
新規追加					
1 / 1 ページ < >					

2022 年度を展開

訓練実施報告					
年度	災害種別	訓練実施日	ステータス	提出日	結果通知日
2024	洪水	未実施	--	--	--
	土砂	未実施	--	--	--
▲ 2022	洪水	未実施	--	--	--
	土砂	2022/10/15	受理	2022/10/15	2022/10/15
新規追加					
1 / 1 ページ < >					

新規追加ボタンをクリックすると、訓練実施報告を作成することが出来ます。

⇒詳細は「3-2 訓練実施報告 作成」P.45 へ

一覧の実施済報告をクリックすると、対象データの訓練実施報告画面に遷移します。

③ メモ

メモを登録することが出来ます。

簡易的な掲示板機能で、市との連絡が可能です。

⇒詳細は「5 メモ機能」P.59 へ

④

施設情報

ユーザーID 99999

施設名称 社会福祉施設センター

所在地  サンプル施設住所192

担当者 施設 太郎

電話番号

主メール

facility@test.com

補助メール

施設特性1 **社会福祉施設** 老人福祉施設

施設特性2

施設特性3

施設特性4

施設特性5

洪水（浸水深） 0.5～3.0m未満

洪水
（浸水継続時間）

12時間～1日未満

家屋倒壊等氾濫想定区域内の有無 ☐ 有 ☒ 無

高潮（浸水深） 対象外

高潮
（浸水継続時間）

対象外

津波 対象外

土砂災害

対象

河川詳細					
対象河川	該当有無	最大浸水深	浸水継続時間	家屋倒壊等氾濫想定区域の該当の有無	
三間川	☒ 該当なし ☐ 該当	対象外	対象外	☒ 該当なし ☐ 該当	
岩松川	☒ 該当なし ☐ 該当	対象外	対象外	☒ 該当なし ☐ 該当	
来村川	☐ 該当なし ☒ 該当	～0.5m未満	対象外	☒ 該当なし ☐ 該当	
立間川	☒ 該当なし ☐ 該当	対象外	対象外	☒ 該当なし ☐ 該当	
須賀川	☐ 該当なし ☒ 該当	0.5～3.0m未満	12時間～1日未満	☒ 該当なし ☐ 該当	

土砂災害詳細		
☒ 警戒区域（急傾斜）	☐ 警戒区域（土石流）	☐ 警戒区域（地すべり）
☐ 特別警戒区域（急傾斜）	☐ 特別警戒区域（土石流）	

地域防災計画	記載年度		削除年度	
--------	------	--	------	--

④ 施設情報閲覧

施設情報を確認することが出来ます。閲覧のみで編集は出来ません。
 施設情報を編集する場合はヘッダー部の「施設情報編集」をクリックして下さい。
 ⇒詳細は「6 施設情報編集」P. 60 へ

⑤ メール受信履歴

受信日時	件名	本文
⚠ データがありません		

⑤ メール受信履歴確認

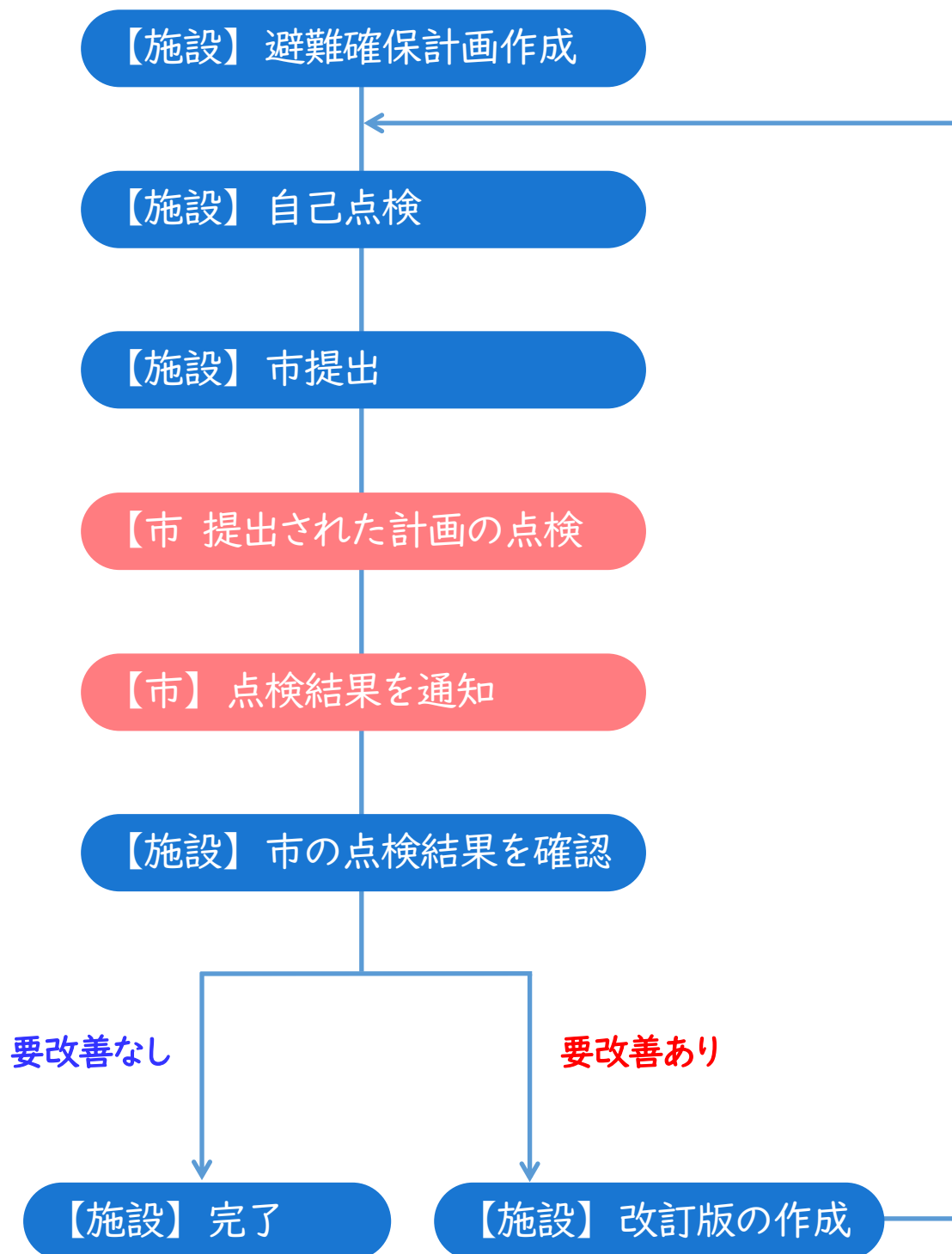
メール受信履歴を一覧表示します。
 ⇒詳細は「4 メール確認」P. 56 へ

2. 避難確保計画

2-1. 避難確保計画 作成～提出の流れ

避難確保計画作成後、自己点検を行い、市へ提出します。

市の点検で要改善ありの場合は改訂版を作成し、再度自己点検、提出を行って下さい。



2-2. 避難確保計画 作成

避難確保計画の新規追加ボタンをクリックし、避難確保計画を作成して下さい。

必須入力項目は、一部未入力でも途中保存することは可能です。提出時は必須入力となります。

避難確保計画					
更新日時	計画書名称	作成年月	ステータス	提出日	結果通知日
新規追加					 データがありません



2-2-1. 基本情報


避難確保計画
施設: 社会福祉施設センター 作成年月: 2023/09

保存

キャンセル

i 計画の基本情報や内容を入力して保存してください

基本情報

計画概要

防災体制

情報収集・伝達

避難誘導

設備・備蓄

防災教育及び訓練

基本情報

① 計画の名称

避難確保計画

② 対象災害

☒ 洪水
 ☐ 高潮
 ☐ 津波
 ☒ 土砂災害

③ 作成年月

2023 年 9 月

④ 自衛水防組織設置の有無

☐ 有
 ☒ 無

[記入様式のダウンロード](#)

⑤ 添付ファイル

i 添付ファイルを登録するには、一度保存してください

① 計画の名称

「避難確保計画」が初期表示されています。必要に応じて変更して下さい。

未入力の場合、保存や他のタブへの移動は出来ません。

② 対象災害

施設の対象災害にチェックが付いています。変更は出来ません。

避難確保計画作成支援システム

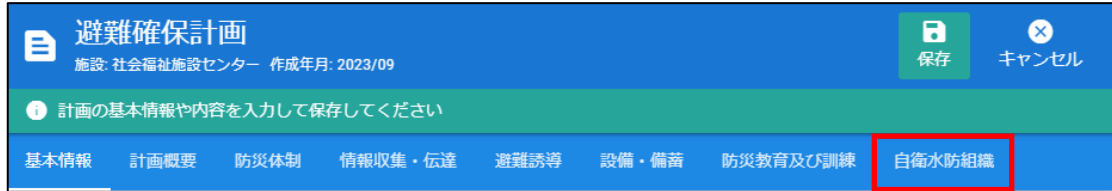
③ 作成年月

作成年月を選択して下さい。

④ 自衛水防組織設置の有無

自衛水防組織設置の有無を選択して下さい。

「有」を選択すると自衛水防組織タブが表示されます。



「有」の場合、「記入様式のダウンロード」クリックで記入様式をダウンロードし、入力後⑤の添付ファイルに添付して下さい。

⑤ 添付ファイル

必要に応じて添付ファイルを登録して下さい。登録するには、一度保存をして下さい。

2-2-2. 計画概要

予め記入例、または施設情報から記入内容が初期表示されています。適宜正して作成して下さい。

避難確保計画

施設: 社会福祉施設センター 作成年月: 2023/09

保存

キャンセル

①

計画の基本情報や内容を入力して保存してください

基本情報

計画概要

防災体制

情報収集・伝達

避難誘導

設備・備蓄

防災教育及び訓練

あらかじめ記入例が入力されています。適宜正して作成してください。

①

計画の目的

② 記入例

この計画は、本施設の利用者の洪水時・高潮時・津波の発生時・土砂災害の発生時の円滑かつ迅速な避難の確保を図ることを目的とする。

また、作成した避難確保計画に基づいて、安全な避難行動を確実に行うことができるよう、防災教育や訓練を行い、施設の職員や利用者に対して、洪水・高潮・津波・土砂災害に関する知識を深めるとともに、訓練等を通して課題等を抽出し、必要に応じてこの計画を見直ししていくものとする。

関連法

水防法、土砂災害防止法

① 計画の目的

計画の目的、関連法を入力して下さい。全て必須入力です。

関連法には基本情報で選択した対象災害に対応する関連法が設定されますので必要に応じて変更して下さい。

② 記入例

クリックすると、記入例が表示されます。

③ 施設の概要

利用形態

☒ 通所
 ☒ 入所（長期）
 ☒ 入所（短期）

建物の階数

2 階

施設の人数

	平日		休日	
	利用者	職員	利用者	職員
昼間	約 27 人	約 9 人	約 0 人	約 0 人
夜間	約 9 人	約 2 人	約 0 人	約 0 人

③ 施設の概要

施設の概要について入力して下さい。全て必須入力です。

④ 施設が有する災害リスク

施設において想定されている災害の種別や災害の大きさ等を記載しましょう。

水害（洪水、高潮、津波）

洪水浸水想定区域（洪水）	☐ 該当なし ☒ 該当	最大浸水深	0.5～3.0m未満
		浸水継続時間	12時間～1日未満
		家屋倒壊等氾濫想定区域の該当の有無	☒ 該当なし ☐ 該当
高潮浸水想定区域（高潮）	☒ 該当なし ☐ 該当	最大浸水深	対象外
		浸水継続時間	対象外
津波災害警戒区域（津波）	☒ 該当なし ☐ 該当	基準水位	対象外

土砂災害

警戒区域	☐ 該当なし ☒ 該当	警戒区域
------	---	------

河川詳細

対象河川	該当有無	最大浸水深	浸水継続時間	家屋倒壊等氾濫想定区域の該当の有無
三間川	☒ 該当なし ☐ 該当	対象外	対象外	☒ 該当なし ☐ 該当
岩松川	☒ 該当なし ☐ 該当	対象外	対象外	☒ 該当なし ☐ 該当
来村川	☐ 該当なし ☒ 該当	～0.5m未満	対象外	☒ 該当なし ☐ 該当
立間川	☒ 該当なし ☐ 該当	対象外	対象外	☒ 該当なし ☐ 該当
須賀川	☐ 該当なし ☒ 該当	0.5～3.0m未満	12時間～1日未満	☒ 該当なし ☐ 該当

土砂災害詳細

☒ 警戒区域（急傾斜）	☐ 警戒区域（土石流）	☐ 警戒区域（地すべり）
☐ 特別警戒区域（急傾斜）	☐ 特別警戒区域（土石流）	

計画の報告

計画を作成又は必要に応じて見直し・修正をしたときは、遅滞なく、当該計画を市町村長へ報告する。

計画の見直し

避難訓練の結果や社会情勢の変化に伴い、定期的に見直すものとする。

④ 施設が有する災害リスク

施設が有する災害リスクが表示されています。変更は出来ません。

避難確保計画作成支援システム

2-2-3.防災体制

基本情報の対象災害にチェックが付いている災害毎にタブが作成されます。

避難確保計画

施設: 社会福祉施設センター 作成年月: 2023/09

保存

キャンセル

① 計画の基本情報や内容を入力して保存してください

基本情報

計画概要

防災体制

情報収集・伝達

避難誘導

設備・備蓄

防災教育及び訓練

基本情報

計画の名称

対象災害 ☒ 洪水 ☐ 高潮 ☐ 津波 ☒ 土砂災害

避難確保計画

施設: 社会福祉施設センター 作成年月: 2023/09

保存

キャンセル

① 計画の基本情報や内容を入力して保存してください

基本情報

計画概要

防災体制

情報収集・伝達

避難誘導

設備・備蓄

防災教育及び訓練

洪水

土砂災害

あらかじめ記入例が入力されています。適宜修正してください。
施設の実情に応じて、役割分担・活動内容や対応要員の人数を入力してください。
あらかじめ入力されている記入例を更新した後、【他災害の防災体制に上書き】ボタンを押すと、
その他の災害にも上書きが可能です。

防災体制【洪水】

他災害の防災体制に上書き

記入例

防災体制確立時の組織構成と役割分担

レベル	総括指揮者 全体を指揮	情報連絡班 情報収集や伝達	避難誘導班 利用者の避難支援	装備品等準備班 設備や装備品等の点検・準備
	責任者 ○○	責任者 ○○	責任者 ○○	責任者 ○○
	人数 1 名	人数 1 名	人数 0 名	人数 0 名
警戒レベル 1 ↓ 災害への心構え	- 状況把握、指揮 - 体制確立の判断 - 事前休業の判断	- 気象情報等収集 - 施設職員への情報伝達	(避難誘導体制の確認) (避難ルートの確認)	(避難に必要な設備や装備品、備蓄品、避難先への持ち出し品等を点検し準備)

災害名をクリックすることで対象災害の入力様式が表示されます。災害毎に防災体制を入力して下さい。

予め記入例が入力されていますので、適宜正して作成して下さい。

防災体制【洪水】

防災体制【洪水】

① 他災害の防災体制に上書き

② 記入例

③ 防災体制確立時の組織構成と役割分担

レベル	総括指揮者 全体を指揮	情報連絡班 情報収集や伝達	避難誘導班 利用者の避難支援	装備品等準備班 設備や装備品等の点検・準備
	責任者 ○○	責任者 ○○	責任者 ○○	責任者 ○○
	人数 1 名	人数 1 名	人数 0 名	人数 0 名
警戒レベル 1 ↓ 災害への心構えを高める段階	- 状況把握、指揮 - 体制確立の判断 - 事前休業の判断	- 気象情報等収集 - 施設職員への情報伝達	(避難誘導体制の確認) (避難ルートの確認)	(避難に必要な設備や装備品、備蓄品、避難先への持ち出し品等を点検し準備)
警戒レベル 2 ↓ 注意体制	人数 1 名 - 状況把握、指揮 - 施設職員等招集 (避難開始判断)	人数 1 名 - 気象情報、水位情報、避難情報、避難先情報等の収集 - 施設職員や避難支援協力者へ連絡	人数 10 名 - 避難誘導体制の確認 - 避難ルートの確認 (避難誘導開始)	人数 1 名 - 避難に必要な設備や装備品、備蓄品、避難先への持ち出し品等を点検し準備 - 移動用車両の手配
警戒レベル 3 ↓ 警戒体制	人数 1 名 - 状況把握、指揮 - 避難開始判断	人数 1 名 - 気象情報、水位情報、避難情報等の収集 - 利用者家族等への連絡	人数 15 名 避難誘導開始	人数 2 名 - 要配慮者等の装備品の装着 - 移動用車両の確保 - 避難先への持ち出し品等を運搬
警戒レベル 4 ↓ 非常体制	人数 1 名 - 状況把握、指揮 - 避難先での利用者支援の監督 (緊急安全確保の判断)	人数 1 名 - 市町村等への連絡 - 施設職員への情報伝達	人数 16 名 - 避難完了の確認 - 避難先での利用者支援 (緊急安全確保の誘導)	人数 1 名 避難先での持ち出し品等の管理

① 他災害の防災体制に上書き

現在の防災体制内容を他災害に上書きします。上書き後には必ず各災害に応じた内容の確認を行ってください。

② 記入例

クリックすると、記入例が表示されます。

③ 防災体制確立時の組織構成と役割分担

↑ か所は必須入力です。それ以外は必要に応じて入力して下さい。

④

警戒レベル1 ↓ 災害への心構えを高める段階	- 警報級の可能性（大雨警報または暴風警報）「中」または「高」が発表された場合 - 台風の接近が予想されている場合
警戒レベル2 ↓ 注意体制	- 大雨または洪水注意報が発表された場合 - 氾濫注意情報が発表された場合
警戒レベル3 ↓ 警戒体制	- 高齢者等避難が発令された場合 - 大雨または洪水警報が発表された場合 - 氾濫警戒情報が発表された場合
警戒レベル4 ↓ 非常体制	- 避難指示が発令された場合 - 氾濫危険情報が発表された場合

⑤事前休業の判断について

事前に休業の判断を行う場合は、判断基準を入力してください。

※事前に休業の判断を行わない場合は、【事前休業予定なし】と入力してください。

早期注意情報（警報級の可能性）の「中」または「高」が発表されている場合や大型台風の襲来が予想される場合、公共交通機関の計画的な運休が予定される場合、翌日の通所部門を臨時休業とする。

または午前8時の時点で、以下のいずれかが発令・発表されている場合は、通所部門を臨時休業とする。

事前休業の判断基準となる防災気象情報等

高齢者等避難
暴風警報又は特別警報
大雨警報又は特別警報
洪水警報

開業時間と利用者の通所にかかる時間を考慮して、休業の判断をする。

④ 警戒レベルの判断

警戒レベルの判断を入力して下さい。全て必須入力です。

⑤ 事前休業の判断について

事前に休業の判断を行う場合は、判断基準を入力して下さい。

事前に休業の判断を行わない場合は、【事前休業予定なし】と入力して下さい。

防災体制【高潮】

防災体制【高潮】

① 他災害の防災体制に上書き

② 記入例

③ 防災体制確立時の組織構成と役割分担

レベル	総括指揮者 全体を指揮	情報連絡班 情報収集や伝達	避難誘導班 利用者の避難支援	装備品等準備班 設備や装備品等の点検・準備
	責任者 ○○	責任者 ○○	責任者 ○○	責任者 ○○
	人数 1 名	人数 1 名	人数 0 名	人数 0 名
警戒レベル 1 ↓ 災害への心構えを高める段階	- 状況把握、指揮 - 体制確立の判断 - 事前休業の判断	- 気象情報等収集 - 施設職員への情報伝達	(避難誘導体制の確認) (避難ルートの確認)	(避難に必要な設備や装備品、備蓄品、避難先への持ち出し品等を点検し準備)
警戒レベル 2 ↓ 注意体制	人数 1 名 - 状況把握、指揮 - 施設職員等招集 (避難開始判断)	人数 1 名 - 気象情報、水位情報、避難情報、避難先情報等の収集 - 施設職員や避難支援協力者へ連絡	人数 10 名 - 避難誘導体制の確認 - 避難ルートの確認 (避難誘導開始)	人数 1 名 - 避難に必要な設備や装備品、備蓄品、避難先への持ち出し品等を点検し準備 - 移動用車両の手配
警戒レベル 3 ↓ 警戒体制	人数 1 名 - 状況把握、指揮 - 避難開始判断	人数 1 名 - 気象情報、水位情報、避難情報等の収集 - 利用者家族等への連絡	人数 15 名 避難誘導開始	人数 2 名 - 要配慮者等の装備品の装着 - 移動用車両の確保 - 避難先への持ち出し品等を運搬
警戒レベル 4 ↓ 非常体制	人数 1 名 - 状況把握、指揮 - 避難先での利用者支援の監督 (緊急安全確保の判断)	人数 1 名 市町村等への連絡	人数 16 名 - 避難完了の確認 - 避難先での利用者支援 (緊急安全確保の誘導)	人数 1 名 避難先での持ち出し品等の管理

① 他災害の防災体制に上書き

現在の防災体制内容を他災害に上書きします。上書き後には必ず各災害に応じた内容の確認を行ってください。

② 記入例

クリックすると、記入例が表示されます。

③ 防災体制確立時の組織構成と役割分担

↑ か所は必須入力です。それ以外は必要に応じて入力して下さい。

④

警戒レベル1
↓
災害への心構えを高める段階

警戒レベル2
↓
注意体制

警戒レベル3
↓
警戒体制

警戒レベル4
↓
非常体制

- 台風の接近が予想されている場合

- 高潮注意報（警報級に切り替える可能性に言及されていないもの）が発表された場合

- 高齢者等避難が発令された場合
- 高潮注意報（警報級に切り替える可能性高い）が発表された場合

- 避難指示が発令された場合
- 高潮警報または高潮特別警報が発表された場合

⑤ 事前休業の判断について

事前に休業の判断を行う場合は、判断基準を入力してください。
※事前に休業の判断を行わない場合は、【事前休業予定なし】と入力してください。

大型台風の襲来が予想される場合、公共交通機関の計画的な運休が予定される場合、翌日の通所部門を臨時休業とする。または午前8時の時点で、以下のいずれかが発令・発表されている場合は、通所部門を臨時休業とする。

事前休業の判断基準となる防災気象情報等

高齢者等避難
高潮警報又は特別警報
暴風警報又は特別警報

開業時間と利用者の通所にかかる時間を考慮して、休業の判断をする。

④ 警戒レベルの判断

警戒レベルの判断を入力して下さい。全て必須入力です。

⑤ 事前休業の判断

事前に休業の判断を行う場合は、判断基準を必要に応じて入力して下さい。

事前に休業の判断を行わない場合は、【事前休業予定なし】と入力して下さい。

防災体制【津波】

防災体制【津波】

①

他災害の防災体制に上書き

② 記入例

③ 防災体制確立時の組織構成と役割分担

④

レベル	総括指揮者 全体を指揮	情報連絡班 情報収集や伝達	避難誘導班 利用者の避難支援	装備品等準備班 設備や装備品等の点検・準備
	責任者 ○○	責任者 ○○	責任者 ○○	責任者 ○○
警戒レベル 3 ↓ 警戒体制	人数 1 名 ・ 状況把握、指揮 ・ 避難開始判断	人数 1 名 ・ 気象情報、水位情報、避難情報等の収集 ・ 施設職員や避難支援協力者へ連絡	人数 0 名 ・ 避難誘導開始	人数 0 名 ・ 要配慮者等の装備品の装着 ・ 移動用車両の確保 ・ 避難先への持ち出し品等を運搬
警戒レベル 4 ↓ 非常体制	人数 1 名 ・ 状況把握、指揮 ・ 避難先での利用者支援の監督 ・ (緊急安全確保の判断)	人数 1 名 ・ 気象情報、水位情報、避難情報等の収集	人数 10 名 ・ 避難完了の確認 ・ 避難先での利用者支援 ・ (緊急安全確保の誘導)	人数 1 名 ・ 避難先での持ち出し品等の管理

警戒レベル3
↓
警戒体制

- ・ 地震に伴う強い揺れ又は長時間ゆっくりとした揺れを感じた場合
- ・ 津波注意報、津波警報、大津波警報が発表された場合
- ・ 避難指示が発令された場合

●津波避難の考え方について

①津波到達時間が短い場合

津波は20cmから30cm程度の高さであっても、急で強い流れが生じるため、これに巻き込まれて流されれば、命を脅かされる可能性があることから、大津波警報・津波警報・津波注意報のいずれが発表された場合であっても、危険な地域からの一刻も早い避難行動をとる必要がある。

また、震源が沿岸に近い場合は地震発生から津波来襲までの時間が短いことから、少しでも早く避難する必要があり、津波災害警戒区域等に居るときに強い揺れ（震度4程度以上）又は長時間ゆっくりとした揺れを感じた者は、気象庁の津波警報等の発表や市町村からの避難指示の発令を待たずに、自主的かつ速やかに避難行動をとることが必要である。

②津波到達時間が長い場合

我が国から遠く離れた場所で発生した地震に伴う津波のように到達までに相当の時間があるものについては、気象庁が、津波警報等が発表される前から津波の到達予想時刻等の情報を「遠地地震に関する情報」の中で発表する場合がある。

市町村は、この「遠地地震に関する情報」の後に津波警報等が発表される可能性があることを認識し、津波警報等の発表前であっても、必要に応じて高齢者等避難の発令を検討するものとなっている。

施設利用者の人数や特性等から、施設利用者の避難完了に多くの時間を要する場合には、気象庁の津波警報等の発表や市町村からの避難指示の発令を待たずに、自主的かつ速やかに避難行動をとることが必要である。

避難確保計画作成支援システム

- ① 他災害の防災体制に上書き
現在の防災体制内容を他災害に上書きします。上書き後には必ず各災害に応じた内容の確認を行ってください。
- ② 記入例
クリックすると、記入例が表示されます。
- ③ 防災体制確立時の組織構成と役割分担
Ⅰ か所は必須入力です。それ以外は必要に応じて入力して下さい。
- ④ 警戒レベルの判断
警戒レベルの判断を入力して下さい。全て必須入力です。

防災体制【土砂災害】

防災体制【土砂災害】

① 他災害の防災体制に上書き

② 記入例

③ 防災体制確立時の組織構成と役割分担

レベル	総括指揮者 全体を指揮	情報連絡班 情報収集や伝達	避難誘導班 利用者の避難支援	装備品等準備班 設備や装備品等の点検・準備
	責任者 ○○	責任者 ○○	責任者 ○○	責任者 ○○
	人数 1 名	人数 1 名	人数 0 名	人数 0 名
警戒レベル 1 ↓ 災害への心構えを高める段階	- 状況把握、指揮 - 体制確立の判断 - 事前休業の判断	- 気象情報等収集 - 施設職員への情報伝達	(避難誘導体制の確認) (避難ルートの確認)	(避難に必要な設備や装備品、備蓄品、避難先への持ち出し品等を点検し準備)
警戒レベル 2 ↓ 注意体制	人数 1 名 - 状況把握、指揮 - 施設職員等招集 (避難開始判断)	人数 1 名 - 気象情報、水位情報、避難情報、避難先情報等の収集 - 施設職員や避難支援協力者へ連絡	人数 10 名 - 避難誘導体制の確認 - 避難ルートの確認 (避難誘導開始)	人数 1 名 - 避難に必要な設備や装備品、備蓄品、避難先への持ち出し品等を点検し準備 - 移動用車両の手配
警戒レベル 3 ↓ 警戒体制	人数 1 名 - 状況把握、指揮 - 避難開始判断	人数 1 名 - 気象情報、水位情報、避難情報等の収集 - 利用者家族等への連絡	人数 15 名 避難誘導開始	人数 2 名 - 要配慮者等の装備品の装着 - 移動用車両の確保 - 避難先への持ち出し品等を運搬
警戒レベル 4 ↓ 非常体制	人数 1 名 - 状況把握、指揮 - 避難先での利用者支援の監督 (緊急安全確保の判断)	人数 1 名 市町村等への連絡	人数 16 名 - 避難完了の確認 - 避難先での利用者支援 (緊急安全確保の誘導)	人数 1 名 避難先での持ち出し品等の管理

① 他災害の防災体制に上書き

現在の防災体制内容を他災害に上書きします。上書き後には必ず各災害に応じた内容の確認を行ってください。

② 記入例

クリックすると、記入例が表示されます。

③ 防災体制確立時の組織構成と役割分担

↑ か所は必須入力です。それ以外は必要に応じて入力して下さい。

④

警戒レベル1 ↓ 災害への心構えを高める段階	- 警報級の可能性（大雨警報または暴風警報）「中」または「高」が発表された場合 - 台風の接近が予想されている場合
警戒レベル2 ↓ 注意体制	大雨注意報が発表された場合
警戒レベル3 ↓ 警戒体制	- 高齢者等避難が発令された場合 - 大雨警報が発表された場合
警戒レベル4 ↓ 非常体制	- 避難指示が発令された場合 - 土砂災害警戒情報が発表された場合

⑤ 事前休業の判断について

事前に休業の判断を行う場合は、判断基準を入力してください。
※事前に休業の判断を行わない場合は、【事前休業予定なし】と入力してください。

早期注意情報（警報級の可能性）の「中」または「高」が発表されている場合や大型台風の襲来が予想される場合、公共交通機関の計画的な運休が予定される場合、翌日の通所部門を臨時休業とする。
または午前8時の時点で、以下のいずれかが発令されている場合は、通所部門を臨時休業とする。

事前休業の判断基準となる防災気象情報等

高齢者等避難
暴風警報又は特別警報
大雨警報又は特別警報
土砂災害警戒情報

開業時間と利用者の通所にかかる時間を考慮して、休業の判断をする。

④ 警戒レベルの判断

警戒レベルの判断を入力して下さい。全て必須入力です。

⑤ 事前休業の判断について

事前に休業の判断を行う場合は、判断基準を必要に応じて入力して下さい。

事前に休業の判断を行わない場合は、【事前休業予定なし】と入力して下さい。

2-2-4. 情報収集・伝達

予め記入例が表示されています。適宜正して作成して下さい。

避難確保計画

施設: 社会福祉施設センター 作成年月: 2023/09

保存

キャンセル

① 計画の基本情報や内容を入力して保存してください

基本情報
計画概要
防災体制
情報収集・伝達
避難誘導
設備・備蓄
防災教育及び訓練

あらかじめ記入例が入力されています。適宜修正してください。

情報収集・伝達
記入例

情報収集

収集する主な情報及び収集方法は、以下のとおりとする。

	① 収集すべき情報	② 入手先
共通の情報	【防災気象情報（気象庁）】 早期注意情報（警報級の可能性）	テレビ（dボタン）、防災ラジオ（FM告知放送システム）、気象庁HP、防災アプリ（伊達なうわじま安心ナビ）、安心安全情報メール（登録制メール）等
	【避難情報（宇和島市）】 - 警戒レベル3 高齢者等避難 - 警戒レベル4 避難指示 - 警戒レベル5 緊急安全確保	テレビ（dボタン）、防災ラジオ（FM告知放送システム）、宇和島市のHP（宇和島市防災ポータルなど）、防災アプリ（伊達なうわじま安心ナビ）、安心安全情報メール（登録制メール）、緊急速報メール等
	【避難所の開設状況（宇和島市）】 指定緊急避難場所や福祉避難場所の開設状況	テレビ（dボタン）、防災ラジオ（FM告知放送システム）、宇和島市のHP（宇和島市防災ポータルなど）、防災アプリ（伊達なうわじま安心ナビ）、安心安全情報メール（登録制メール）等
	道路の通行止め情報	日本道路交通情報センターのHP等
洪水	- 洪水注意報、洪水警報 - 大雨注意報、大雨警報、大雨特別警報 - キキクル（大雨・洪水警報の危険度分布） - 洪水予報 - 氾濫注意情報、氾濫警戒情報 - 氾濫危険情報、氾濫発生情報	テレビ（dボタン）、防災ラジオ（FM告知放送システム）、気象庁HP、川の防災情報HP、防災アプリ（伊達なうわじま安心ナビ）、安心安全情報メール（登録制メール）等
土砂災害	- 大雨注意報、大雨警報、大雨特別警報 - 土砂災害警戒情報 - 土砂キキクル（大雨警報（土砂災害）の危険度分布）	テレビ（dボタン）、防災ラジオ（FM告知放送システム）、気象庁HP、愛媛県のHP、防災アプリ（伊達なうわじま安心ナビ）、安心安全情報メール（登録制メール）等

避難確保計画作成支援システム

① 収集すべき情報

共通の情報と、基本情報で対象災害にチェックを付けた災害項目が表示されます。全て必須入力です。

② 入手先

全て必須入力です。

情報伝達						
③	対象情報	主な入手先	伝達内容	情報伝達の流れ		
				発信者	情報伝達先	
警戒レベル 1	早期注意情報	インターネット (気象庁HP)	大雨の警報級の可能性 「高」が発表されました。 災害への心構えを高める段 階です。	情報連絡班	施設職員	
	事前休業のお知らせ	統括指揮者の判断を確 認	〇〇日は、大雨が予想され ていますので、施設を休業 することになりました。	情報連絡班	施設利用者の家族	
	+ 行を追加					
	職員への招集連絡	統括指揮者の判断を確 認	大雨注意報が発表されまし たので施設に参集してくだ さい。	情報連絡班	施設職員 避難支援協力者	
警戒レベル 2	洪水注意報	インターネット (気象庁HP)	洪水注意報が発表されまし た。 注意体制をとる段階です。	情報連絡班	施設職員 避難支援協力者	
	+ 行を追加					
警戒レベル 3	高齢者等避難	緊急速報メール等	高齢者等避難が発令されま した。利用者の避難を開始 しましょう。	情報連絡班	施設職員 避難支援協力者	
	避難先の開設情報	宇和島市のHP (宇和 島市防災ポータルな ど) 等	避難先の〇〇は開設されてい ます。	情報連絡班	避難誘導班	
	避難開始の連絡	避難誘導班に確認	〇〇では、〇〇時〇〇分に 避難を開始しました。	情報連絡班	宇和島市の担当部 署	
	+ 行を追加					
警戒レベル 4	避難指示	緊急速報メール等	避難指示が発令されまし た。職員も避難を開始しま しょう。	情報連絡班	施設職員 避難支援協力者	
	避難完了の連絡	避難誘導班に確認	〇〇では、〇〇時〇〇分に 避難を完了しました。	情報連絡班	宇和島市の担当部 署	
	氾濫危険情報	インターネット (川の防災情報HP)	〇〇川に氾濫危険情報が発 表されました。非常体制を とる段階です。	情報連絡班	施設職員 避難支援協力者	
	+ 行を追加					

③ 情報伝達

各レベル 1 行以上の情報入力が必要で。

+ ボタンクリックで行の追加が可能です。 ボタンをクリックすると、対象データを行ごと削除します。

2-2-5.避難誘導

避難確保計画
施設: 社会福祉施設センター 作成年月: 2023/09

保存

キャンセル

i 計画の基本情報や内容を入力して保存してください

基本情報
計画概要
防災体制
情報収集・伝達
避難誘導
設備・備蓄
防災教育及び訓練

リンク「記入例」を参考に作成してください。
 避難先は対象災害ごとに1箇所以上入力してください。
 避難開始基準について、宇和島市が発令する避難情報「警戒レベル3 高齢者等避難」を基本としてください。

避難誘導
① 記入例

② **避難先、移動距離及び避難方法**

①施設利用者の適切な支援を提供できる「系列施設や同種類似施設」や市が開設する「指定避難所（緊急避難場所）」に立退き避難をする。
 ②遠くまで避難する時間が確保できない場合は、「近隣の安全な場所」や「屋内安全確保」に切り替える。

③

洪水	避難先	移動距離	避難方法			移動に要する時間	避難開始基準	避難階	
			徒歩	車両	その他機材				
系列施設や他の同種類似施設			☐	☐	0 台			階	×
指定避難所（緊急避難場所）			☐	☐	0 台			階	×
近隣の安全な場所（※）			☐	☐	0 台			階	×
屋内安全確保（※）		0 m						階	×

該当する災害リスク：浸水深：0.5～3.0m未満（2階以上への避難が必要）
 浸水継続時間：12時間～1日未満

土砂災害	避難先	移動距離	避難方法			移動に要する時間	避難開始基準	避難階	
			徒歩	車両	その他機材				
系列施設や他の同種類似施設			☐	☐	0 台			階	×
指定避難所（緊急避難場所）			☐	☐	0 台			階	×
近隣の安全な場所（※）			☐	☐	0 台			階	×

（※）緊急安全確保

急激に災害が切迫することにより（警戒レベル5 緊急安全確保の発出などが目安）、上記で定めた「系列施設や他の同種類似施設」や「指定緊急避難場所」への避難を安全にできないような、過酷な事象に遭遇した場合に緊急的に移動する。

本行動は、災害が発生・切迫した段階での対処であり、本来は災害が想定されていない場所への避難が理想だが、避難し遅れた際にとる次善の行動である点に留意する。

-25-

避難確保計画作成支援システム

① 記入例

クリックすると、記入例が表示されます。

② 避難先、移動距離及び避難方法

必須入力です。

③ 災害毎の避難先、移動距離及び避難方法

各災害の避難先を1箇所以上入力して下さい。

 ボタンをクリックすると避難先登録画面が表示されます。



避難先の名称と所在地を入力して設定をクリック、または地図をクリックして避難先と経路を指定して下さい。

経路が異なる場合は、地図をクリックして通過点を追加して下さい。アイコンはドラッグで移動出来ます。

ルート検索の徒歩と車両を変更することで、それぞれ適した経路が指定されます。

※洪水・高潮・土砂災害の避難誘導で「指定緊急避難場所」を設定する際は、指定緊急避難場所以外は選択出来ず、津波で「指定緊急避難場所・津波避難ビル」を設定する際は、指定緊急避難所もしくは津波避難ビル以外選択出来ません。
 ※地図表示外の場所へはピンを設定出来ません。「地図表示外の避難場所へ避難」にチェックを付けることでピンを設定せず保存することが出来ます。

座標をクリックすると、アイコンの座標を確認することが出来ます。

座標	
緯度	35.197606910210965
経度	136.93442290498075

OK をクリックすると避難先と移動距離が登録されます。

洪水	避難先	移動距離
系列施設や他の同種類施設	 ○○公園 (1.1 km)	

(※) 緊急安全確保

急激に災害が切迫することにより（警戒レベル5緊急安全確保の発出などが目安）、上記で定めた「系列施設や他の同種類似施設」や「指定緊急避難場所」への避難を安全にできないような、過酷な事象に遭遇した場合に緊急的に移動する。

本行動は、災害が発生・切迫した段階での対処であり、本来は災害が想定されていない場所への避難が理想だが、避難し遅れた際にとる次善の行動である点に留意する。

避難経路

避難先までの避難経路は、【施設周辺の避難地図】【施設建物内の避難経路図】のとおりとする。避難先は、避難訓練等により避難できることを確かめ、必要に応じ見直しするものとする。

④【施設周辺の避難地図】



⑤【施設建物内の避難経路図】

画像ファイルを追加するには、一度保存してください。

④ 施設周辺の避難地図

登録した避難先、経路が表示されます。

⑤ 施設建物内の避難経路図

必要に応じて施設建物内の避難経路図を登録して下さい。登録するには、一度保存をして下さい。

2-2-6.設備・備蓄

予め記入例が表示されています。適宜正して作成して下さい。

避難確保計画
施設: 社会福祉施設センター 作成年月: 2023/09

保存

キャンセル

計画の基本情報や内容を入力して保存してください

基本情報
 計画概要
 防災体制
 情報収集・伝達
 避難誘導
 設備・備蓄
 防災教育及び訓練

リンク「記入例」を参考に作成してください。
 「設備等」や「装備品や備蓄等」の項目名の上書き修正が可能です。
 また、不要な行の削除や行の追加も可能です。
 ・ 新たに行を追加する場合は、「+行を追加」ボタンを押してください。
 ・ 不要な行は表の右端の列にある「×」ボタンを押してください。

避難に必要な設備の整備

① 記入例

避難誘導の際に使用する設備等については、下表に示すとおりである。これらの設備等については、日頃からその維持管理に努めるものとする。

②

分類	設備等	数量	設置場所、保存場所	
通常設備	エレベーター	0		
	上下階の移動のできる大型スロープ設置	0		
	車椅子	0		
	担架	0		
	行を追加			
緊急時の設備	停電対策としての非常用電源の設置	0		
	土のう	0		
	止水板	0		
	階段昇降機の設置	0		
	非常用サイレン	0		
	行を追加			

① 記入例

クリックすると、記入例が表示されます。

② 避難に必要な設備の整理

必要な設備を入力して下さい。

ボタンクリックで行の追加が可能です。 ボタンをクリックすると、対象データを行ごと削除します。

避難に必要な装備品や備蓄品の整備

避難に必要な装備品や備蓄品等の例については、下表に示すとおりである。これらの装備品や備蓄品等については、日頃からその維持管理に努めるものとする。

③ 分類	装備品や備蓄品等	数量	設置場所、保存場所	
情報収集・伝達	テレビやラジオ	1	受付	
	インターネットに接続したパソコンやタブレット端末	10	受付、各階の職員エリア	
	携帯電話やスマートフォン	10	各職員	
	電池や非常用電源	2	2階機械室	
	+ 行を追加			
避難誘導	名簿（施設利用者）	10	受付、各階の職員エリア	
	案内旗	5	1階備品倉庫	
	ビブス	30	1階備品倉庫	
	懐中電灯	5	1階備品倉庫	
	ハンドマイク	3	1階備品倉庫	
	雨具	20	1階備品倉庫	
	ライフジャケットやヘルメット	20	1階備品倉庫	
	避難ルートを示したマップ	5	受付、各階の職員エリア	
	救急用品	5	受付、各階の職員エリア	
	+ 行を追加			
避難先	水や食糧	60	1階備品倉庫	
	衛生用品や衣料品	60	1階備品倉庫	
	電池や携帯充電器	10	1階備品倉庫	
	+ 行を追加			
その他	防寒着・毛布	20	1階備品倉庫	
	携帯トイレ	30	1階備品倉庫	
	+ 行を追加			

③ 避難に必要な装備品や備蓄品の整備

予めサンプルが記入されています。参考にして入力して下さい。

ボタンをクリックで行の追加が可能です。 ボタンをクリックすると、対象データを行ごと削除します。

① 記入例

クリックすると、記入例が表示されます。

② 実施予定時期

各防災教育及び訓練の実施予定時期を選択して下さい。

「〇月頃」をクリックすると月を選択することが出来ます。実施予定時期のいずれかは必須入力です。

実施予定時期の下欄をクリックすると補足を入力することが出来ます。

避難確保計画作成支援システム

2-2-8. 自衛水防組織

基本情報の自衛水防組織設置の有無が「有」の場合、自衛水防組織タブが表示されます。

避難確保計画

施設: 社会福祉施設センター 作成年月: 2023/09

保存

キャンセル

① 計画の基本情報や内容を入力して保存してください

基本情報

計画概要

防災体制

情報収集・伝達

避難誘導

設備・備蓄

防災教育及び訓練

自衛水防組織

基本情報

計画の名称

避難確保計画

対象災害

☒ 洪水 ☐ 高潮 ☐ 津波 ☒ 土砂災害

作成年月

2024 年 2 月

自衛水防組織設置の有無

☒ 有 ☐ 無

記入様式のダウンロード

基本情報

計画概要

防災体制

情報収集・伝達

避難誘導

設備・備蓄

防災教育及び訓練

自衛水防組織

自衛水防組織の業務に関する事項

① 記入例

「自衛水防組織活動要領」に基づき自衛水防組織を設置する。

自衛水防組織においては、以下のとおり訓練を実施するものとする。

②

毎年 0 月

新たに自衛水防組織の構成員となった施設職員を対象として研修を実施する。

毎年 0 月

全施設職員を対象とした訓練に先立って、自衛水防組織の全構成員を対象として情報収集・伝達及び避難誘導に関する訓練を実施する。

自衛水防組織の報告

自衛水防組織を組織または変更をしたときは、遅滞なく、当該事項を市町村長へ報告する。

① 記入例

クリックすると、記入例が表示されます。

② 訓練実施時期

訓練実施時期を選択して下さい。

2-3. 避難確保計画 保存

避難確保計画の入力完了後保存ボタンをクリックし、保存して下さい。入力途中で保存することも可能です。

The screenshot shows the top header of the system. On the left, there is a document icon and the title '避難確保計画' (Disaster Prevention Plan) with the facility name '施設: 社会福祉施設センター' and creation date '作成年月: 2023/09'. On the right, there are two buttons: '保存' (Save) and 'キャンセル' (Cancel). The '保存' button is highlighted with a red box. Below the header, there is a green bar with a message: '計画の基本情報や内容を入力して保存してください' (Please input the basic information or content of the plan and save it). At the bottom, there is a blue navigation bar with several tabs: '基本情報', '計画概要', '防災体制', '情報収集・伝達', '避難誘導', '設備・備蓄', '防災教育及び訓練', and '自衛水防組織'. The '防災教育及び訓練' tab is currently selected.



保存が完了すると閲覧モードになり、ヘッダー部に点検ボタン、編集ボタンが表示されます。

The screenshot shows the system after saving the plan. The top header is the same, but the '保存' button has been replaced by a '点検' (Check) button with a green checkmark icon. Next to it is a '編集' (Edit) button with a pencil icon. The 'キャンセル' button is now '閉じる' (Close). The green bar message has changed to '計画を完成させて、自己点検を行ってください' (Complete the plan and perform a self-check). The '変更箇所の表示' (Show changes) checkbox is now checked. The navigation bar at the bottom is the same, with '防災教育及び訓練' still selected.

点検を行う場合は点検ボタンをクリックして下さい。クリックすると、右側に点検一覧が表示されます。

⇒詳細は「2-5 避難確保計画 自己点検、提出」P. 35 を参照して下さい。

入力を再開する場合は編集ボタンをクリックして下さい。クリックすると、入力モードとなり編集が可能になります。

入力方法は新規作成と同様です。

⇒詳細は「2-2 避難確保計画 作成」P. 9 を参照して下さい。

※保存した際に、直前に提出した計画と異なる内容を設定した項目については背景が赤表示になります。

変更箇所の表示チェックを外すと赤表示はオフになります。

The screenshot shows the '防災教育及び訓練' (Disaster Prevention Education and Training) section. At the top, there is a blue bar with the title '防災教育及び訓練の実施に関する事項' and a link '記入例' (Example). Below this, there is a section titled '防災教育及び訓練の年間計画' (Annual plan for disaster prevention education and training). It contains a table with two rows. The first row is '避難確保計画の作成 = 防災体制の確立' (Creation of disaster prevention plan = Establishment of disaster prevention system) with an '実施予定時期' (Implementation period) of '2 月頃' (Around February). The second row is '施設職員、避難支援協力者への防災教育' (Disaster prevention education for facility staff and disaster relief cooperation staff) with an '実施予定時期' of '2 月頃' (Around February). The '2 月頃' cells are highlighted with a red box. At the bottom right, there is a checkbox '変更箇所の表示' (Show changes) which is checked and highlighted with a red box.

2-4. 避難確保計画 作成の再開

メイン画面の避難確保計画一覧に作成後の計画が表示されます。対象データをクリックすることで、作成途中の入力を再開することが出来ます。また、カーソルをあてることで表示される 一覧の  をクリックすると、「複製して新規作成」または「削除」することも可能です。

避難確保計画					
更新日時	計画書名称	作成年月	ステータス	提出日	結果通知日
2023/08/30 12:26:44	避難確保計画	2023/08	作成中	未提出	--

 複製して新規作成
 削除

※既に提出済みの計画は削除出来ません。

作成途中の避難確保計画を開くには、作成中のデータをクリックして下さい。

避難確保計画					
更新日時	計画書名称	作成年月	ステータス	提出日	結果通知日
2023/09/07 10:17:34	避難確保計画	2023/09	作成中	未提出	--

新規追加
1 / 1 ページ < >




避難確保計画
施設: 社会福祉施設センター 作成年月: 2023/09

点検

編集

ユーザー

閉じる

ⓘ 計画を完成させて、自己点検を行ってください

基本情報
計画概要
防災体制
情報収集・伝達
避難誘導
設備・備蓄
防災教育及び訓練

基本情報

計画の名称

避難確保計画

ヘッダー部の編集ボタンをクリックすると、入力モードとなり編集が可能になります。

入力方法は新規作成と同様です。

⇒詳細は「2-2 避難確保計画 作成」P. 9 を参照して下さい。

※提出済みの計画は編集不可のため、編集ボタンは表示されません。

避難確保計画作成支援システム

避難確保計画

施設: 社会福祉施設センター 作成年月: 2023/09

点検
 編集
 ユーザー
 閉じる

計画を完成させて、自己点検を行ってください

< 基本情報
 計画概要
 防災体制
 情報収集・伝達
 >

点検

未入力項目⁴

 提出前点検

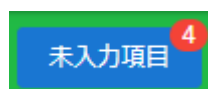
基本情報

計画の
名称

避難確保計画

対象災
害
 ☒ 洪水
 ☐ 高潮
 ☐ 津波
 ☒ 土砂災害

自動点検で改善箇所がある場合、未入力項目ボタンの横に件数が表示されます。クリックして確認して下さい。



点検の未入力項目ボタンをクリックすると右側に自動点検結果が表示され、項目をクリックすることで改善対象箇所を表示します。

避難確保計画

施設: 社会福祉施設センター 作成年月: 2023/09

点検
 編集
 ユーザー
 閉じる

計画を完成させて、自己点検を行ってください

< 基本情報
 計画概要
 防災体制
 情報収集・伝達
 >

← 戻る
 自動点検

関連法

施設の概要

利用形態
 ☒ 通所
 ☒ 入所（長期）
 ☒ 入所（短期）

建物の階数

0階

計画概要

- 関連法が入力されていません

避難誘導

- 洪水 避難先・避難方法が入力されていません

避難誘導

- 土砂災害 避難先・避難方法が入力されていません

設備・備蓄

- 装備品や備蓄品が入力されていません

ヘッダー部の編集ボタンをクリックし、正しい値を入力して下さい。

自動点検で改善箇所があると提出出来ません。

避難確保計画作成支援システム

避難確保計画

施設: 社会福祉施設センター 作成年月: 2023/09

点検
 編集
 ユーザー
 閉じる

計画を完成させて、自己点検を行ってください

< 基本情報
 計画概要
 防災体制
 情報収集・伝達
 >

点検
 未入力項目
 提出前点検

基本情報

計画の名称

避難確保計画

対象災害

☒ 洪水
 ☐ 高潮
 ☐ 津波
 ☒ 土砂災害

提出前点検ボタンをクリックすると、チェックリストが表示されます。計画の内容とチェックリストの内容を確認し、提出前の自己点検を行って下さい。自己点検で要改善がある場合は見直しをして下さい。



避難確保計画

施設: 社会福祉施設センター 作成年月: 2023/09

点検
 編集
 ユーザー
 閉じる

計画を完成させて、自己点検を行ってください

< 基本情報
 計画概要
 防災態勢
 情報収集・伝達
 避難誘導
 設備・備蓄
 >

< 戻る
 チェックリスト (6/10)
 保存

避難に必要な設備の整備

[記入例](#)

避難誘導の際に使用する設備等については、下表に示すとおりである。これらの設備等については、日頃からその維持管理に努めるものとする。

分類	設備等	数量	設置場所、保存場所
通常の設備	エレベーター	1	施設中央部（1～3階）
	上下階の移動のできる大型スロープ設置	0	
	車椅子	10	各階の職員エリア
	その他（担架）	3	各階の職員エリア
緊急時の設備	停電対策としての非常用電源の設置	1	2階機械室
	土のう	20	1階備品倉庫
	止水板	1	
	階段昇降機の設置	1	
	非常用サイレン	2	

防災体制、情報の収集・伝達

（水防法施行規則16条一）洪水時等の防災体制に関する事項、（土砂災害防止法施行規則5条の2一）土砂災害が発生するおそれがある場合における防災体制に関する事項、（津波防災地域づくりに関する法律施行規則 32条一）津波の発生時における防災体制に関する事項

（要配慮者利用）施設の所在する地域における、浸水するおそれのある河川等の情報、土砂災害に関する情報、津波に関する情報や避難情報を収集・伝達する体制が定められているか

着眼点

- 洪水予報、気象注意報・警報、土砂災害警戒情報等の防災気象情報、港区からの避難情報、その他避難に必要な情報について、誰が、どうやって、何を収集するか明確に記載されているか
- 必要な情報を誰に、どうやって伝達するか、明確に記載されているか

☐ 適切
 ☐ 要改善

コメント

次へ

保存ボタンをクリックすると、現在の状態で点検チェックリストを保存します。



避難確保計画作成支援システム

避難確保計画

施設: 社会福祉施設センター 作成年月: 2023/09

点検

編集

ユーザー

閉じる

自己点検の結果を確認して計画を提出してください

基本情報

計画概要

防災態勢

情報収集・伝達

避難誘導

設備・備蓄

点検

未入力項目

施設 太郎 (facility@test.com)

更新 2023/09/13 11:17:55

点検中

避難に必要な設備の整備

記入例

避難誘導の際に使用する設備等については、下表に示すとおりである。これらの設備等については、日頃からその維持管理に努めるものとする。

保存したチェックリストは点検一覧に表示され、「点検中」となります。クリックすると、再度点検を行うことができます。



避難確保計画

施設: 社会福祉施設センター 作成年月: 2023/09

点検
 編集
 ユーザー
 閉じる

自己点検の結果を確認して計画を提出してください

戻る
 防災態勢
 情報収集・伝達
 避難誘導
 設備・備蓄
 防災教育及び訓練

戻る
 チェックリスト (10/10)
 保存

防災教育及び訓練の実施に関する事項

[記入例](#)

防災教育及び訓練の年間計画

避難確保計画の作成 = 防災体制の確立

実施予定時期

↓

避難確保計画の周知 施設職員、利用者や利用者の家族、避難支援協力者に電子データなどで避難確保計画を共有し、周知する 1 月頃
施設職員、避難支援協力者への防災教育 - 水害・土砂災害の危険性及び避難場所の確認 - 過去の被災経験や災害に対する知恵の伝承 等 1 月頃
利用者、施設利用者の家族への防災教育 - 水害・土砂災害の危険性及び避難場所の確認 - 緊急時の対応等に関する保護 1 月頃

避難確保計画の作成・更新（避難確保計画の作成・更新）や、関連する教育の機会が設定されているか（避難誘導訓練において、利用者が全員参加するのではなく、身体的な状況に応じて避難支援に必要な人数や避難時間等を確認する訓練実施するなどの工夫も必要）

- 洪水や土砂災害の危険性が高まる出水期までに（要配慮者利用）施設職員の対応力が高まるよう、出水期までに教育・訓練が設定されているか（すべての訓練を一度に行うのではなく、利用者や職員の負担を軽減するため、訓練を分けて行う工夫も必要）
- 新規に採用された職員等が災害対応できるよう、当該職員に対する教育・訓練の機会が設定されているか
- （要配慮者利用）施設関係者以外の協力者が参画した避難誘導が有効に行われるよう、必要な教育・訓練の機会が当該協力者向けに用意されているか

☒ 適切
 ☐ 要改善

コメント

①

点検を完了する

②

⚠ 点検データの削除

- ① 点検を完了するボタン
点検を完了します。全ての点検が完了していないとクリック出来ません。
- ② 点検データの削除ボタン
点検データを削除します。

避難確保計画作成支援システム

自己点検が完了し、「要改善なし」になるとヘッダー部に提出ボタンが表示されます。

避難確保計画
施設: 社会福祉施設センター 作成年月: 2023/09

提出 点検 編集 ユーザー 閉じる

自己点検の結果を確認して計画を提出してください

防災態勢 情報収集・伝達 避難誘導 設備・備蓄 防災教育及び訓練

点検 未入力項目

施設 太郎 (facility@test.com)
完了 2023/09/13 17:17:55 要改善なし

防災教育及び訓練の実施に関する事項 記入例

防災教育及び訓練の年間計画

避難確保計画の作成 = 防災体制の確立 実施予定時期

避難確保計画の周知

- 施設職員、利用者や利用者の家族、避難支援協力者に電子データなどで避難確保計画を共有し、周知する

1 月頃

提出ボタンクリックで、避難確保計画を市に提出します。

避難確保計画作成支援システム

「改訂版の計画を作成」ボタンをクリックすると、元の計画を引用して新規作成することが出来ます。

メイン画面の避難確保計画一覧の対象データにカーソルをあてることで表示される  ボタンをからも複製して新規作成することが出来ます。

避難確保計画					
更新日時	計画書名称	作成年月	ステータス	提出日	結果通知日
2023/09/12 11:06:55	避難確保計画	2023/09	提出済	2023/09/12	未通知

 複製して新規作成

どちらの場合も元の計画を引用して新規作成します。その後の流れは新規作成と同様です。

⇒詳細は「2-2 避難確保計画 作成」P.9 を参照して下さい。

2-7. 避難確保計画 印刷

避難確保計画保存後に表示されるその他メニュー  ボタンのレポートから、避難確保計画の印刷が可能です。



レポート画面が表示されます。

画面スクロール、もしくは左側の目次クリックで該当項目にスクロールします。



※ブラウザによっては印刷レイアウトが崩れる可能性があります。Microsoft Edge や Google Chrome でのご利用を推奨しております。

印刷ボタンをクリックすると警告メッセージが表示されます。

Firefox・Safariでの印刷は、レイアウトが崩れる可能性があります。Microsoft EdgeやGoogle Chromeでの利用を推奨しております。
また、避難確保計画の印刷は横向きレイアウトを推奨しております。

キャンセル OK

警告メッセージで OK ボタンをクリックすると印刷プレビューが表示され、避難確保計画の印刷を行うことが出来ます。

避難確保計画作成支援システム

点検完了済みのチェックリストを表示した状態でレポート画面を表示すると避難確保計画の上に点検結果が表示され、点検結果も印刷することが出来ます。

避難確保計画

施設: 社会福祉施設センター 作成年月: 2023/10

提出

点検

編集

ユーザー

閉じる

自己点検の結果を確認して計画を提出してください

基本情報

計画概要

防災体制

情報収集・伝達

避難誘導

設備・備蓄

防災教育及び訓練

基本情報

計画の名称

対象災害

作成年月

自衛水防組織設置の有無

戻る

チェックリスト

要改善なし

防災体制、情報の収集・伝達

(水防法施行規則16条一) 洪水時等の防災体制に関する事項、(土砂災害防止法施行規則5条の2一) 土砂災害が発生するおそれがある場合における防災体制に関する事項、(津波防災地域づくりに関する法律施行規則32条一) 津波の発生時における防災体制に関する事項

(要配慮者利用) 施設の所在する地域における、浸水するおそれのある河川等の情報、土砂災害に関する情報、津波に関する情報や避難情報を収集・伝達する体制が定められているか

警戒レベル3「高齢者等避難」の発令の段階で利用者の避難誘導を行う体制となっているか

警戒レベル3「高齢者等避難」等の発令が無



避難確保計画

施設: 社会福祉施設センター 作成年月: 2023/10

印刷

ユーザー

閉じる

表紙情報

避難確保計画

点検結果

1. 防災体制、情報の収集・伝達

2. 避難誘導

3. 施設設備

4. 教育・訓練

避難確保計画

基本情報

計画概要

防災体制

情報収集・伝達

避難誘導

設備・備蓄

防災教育及び訓練

避難確保計画

対象災害: 水害(洪水)

【施設名: 社会福祉施設センター】

2023年10月作成

1. 防災体制、情報の収集・伝達

1-1 (要配慮者利用) 施設の所在する地域における、浸水するおそれのある河川等の情報、土砂災害に関する情報、津波に関する情報や避難情報を収集・伝達する体制が定められているか

点検結果 適切

1-2 警戒レベル3「高齢者等避難」の発令の段階で利用者の避難誘導を行う体制となっているか

点検結果 適切

1-3 警戒レベル3「高齢者等避難」等の発令が無い場合でも避難の判断できるよう、複数の判断材料が設定されているか

点検結果 適切

2. 避難誘導

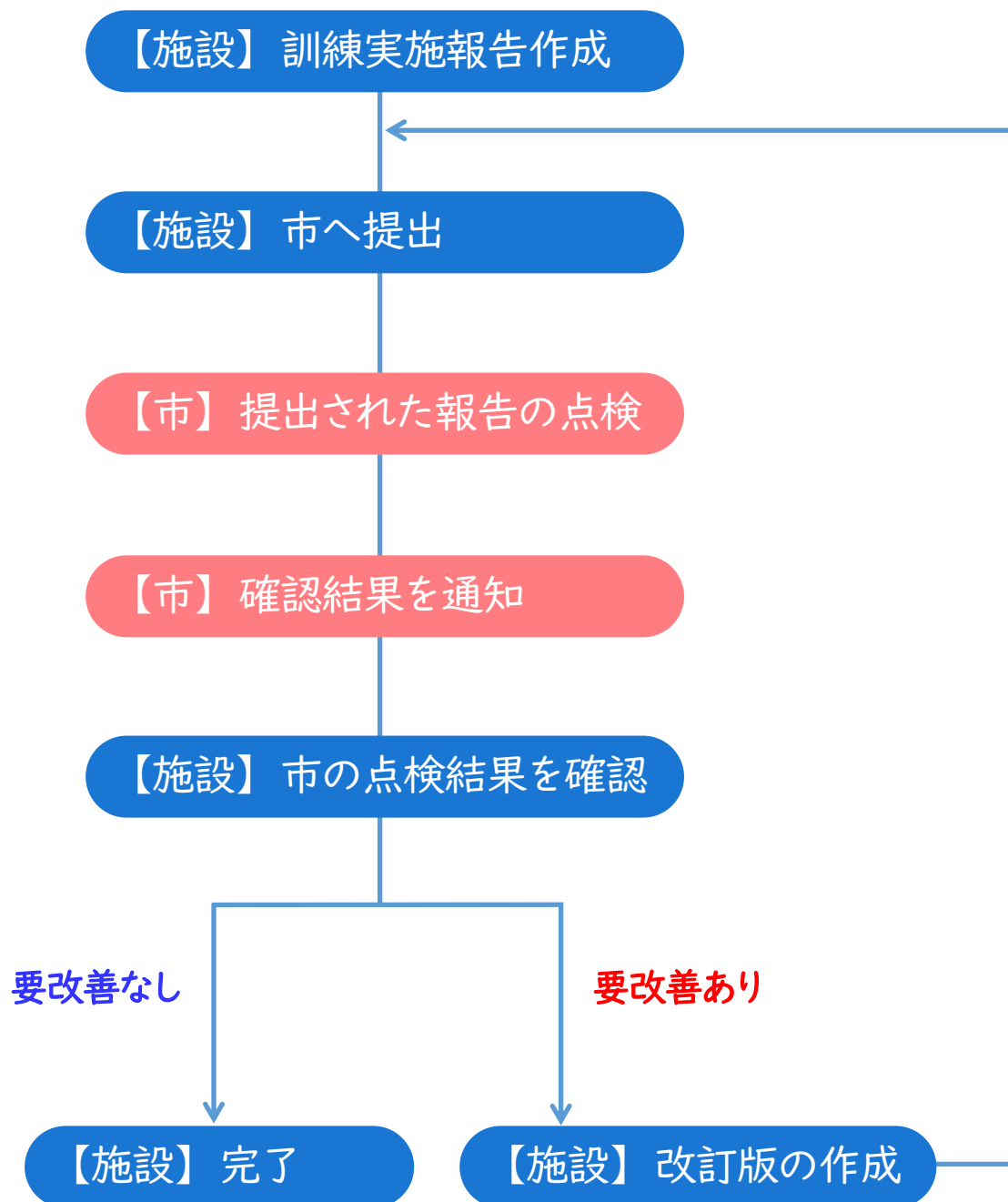
2-1 避難先は避難の実効性が確保された場所に設定されているか

点検結果 適切

3. 訓練実施報告

3-1. 訓練実施報告 作成～提出の流れ

訓練実施報告を作成し、市へ提出します。市の確認で要改善ありの場合は改訂版を作成し、再度提出して下さい。



3-2. 訓練実施報告 作成

予め施設に該当する災害種別が一覧表示されています。

訓練実施報告の新規追加ボタンをクリックし、訓練実施報告を作成して下さい。

必須入力項目は、一部未入力でも途中保存することは可能です。提出時は必須入力となります。

訓練実施報告

年度	災害種別	訓練実施日	ステータス	提出日	結果通知日
2023	洪水	未実施	--	--	--
	土砂	未実施	--	--	--
▼ 2022					

新規追加

1 / 1 ページ < >



3-2-1. 基本情報

新規訓練報告

施設: 社会福祉施設センター 実施日: 2023/10/11

保存

キャンセル

① 訓練の基本情報や内容を入力して保存してください

基本情報

報告書

基本情報

① 報告書名

② 対象災害

☒ 洪水
 ☐ 高潮
 ☐ 津波
 ☒ 土砂災害

添付ファイル

③

添付ファイルを登録するには、一度保存してください

① 報告書名

報告書の名称を入力して下さい。未入力の場合、保存や他のタブへの移動は出来ません。

② 対象災害

施設の対象災害にチェックが付いています。報告書を作成する災害にチェックを付けて下さい。
チェックなしの場合、保存や他のタブへの移動は出来ません。

③ 添付ファイル

必要に応じて添付ファイルを登録して下さい。登録するには、一度保存をして下さい。

3-2-2.報告書

基本情報の対象災害にチェックが付いている災害の報告書を作成します。

 訓練実施報告

施設: 社会福祉施設センター 実施日: 2023/10/11

 保存

 キャンセル

① 訓練の基本情報や内容を入力して保存してください

基本情報

報告書

① 実施日時





から





まで

② 実施場所

③ 訓練内容

☐ 図上訓練

☐ 情報伝達訓練

☐ 避難経路の確認訓練

☐ 立退き避難訓練訓練

☐ 垂直避難訓練

☐ 持ち出し品の確認訓練

☐ その他

訓練内容を自由記載

④ 訓練参加者・参加人数

従業員

☐ 全員 ☐ 一部

0 名

施設利用者

☐ 全員 ☐ 一部

0 名

そのほか

⑤ 訓練実施責任者

職

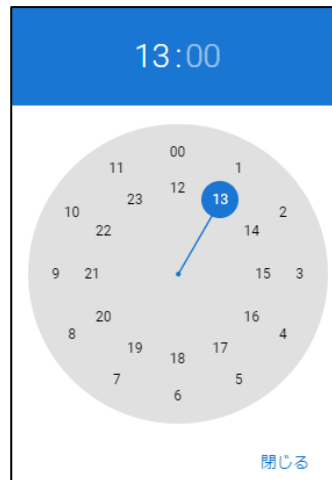
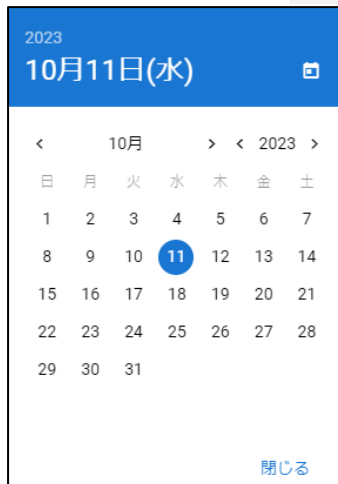
氏名

確認事項

① 実施日時

訓練実施開始日時と終了日時を設定します。

実施日はカレンダーボタン  をクリックしカレンダーから、時間は時計ボタン  をクリックして選択して下さい。



※実施日時を入力した災害が訓練実施報告提出の対象となります。

② 実施場所

実施場所を入力して下さい。必須入力です。

③ 訓練内容

訓練内容を選択して下さい。必須選択です。

④ 訓練参加者・参加人数

従業者、施設利用者の参加状況を選択し、人数を入力して下さい。

⑤ 訓練実施責任者

訓練実施責任者の職と氏名を入力して下さい。氏名は必須入力です。

 **訓練実施報告**
施設: 社会福祉施設センター 実施日: 2023/10/11

 保存  キャンセル

① 訓練の基本情報や内容を入力して保存してください

基本情報 報告書

⑥ 確認事項

避難支援に要した人数 0 名

避難に要した時間

避難先や避難経路の安全性

その他

⑦ 訓練によって確認された課題とその改善方法

⑧ 訓練記録作成者

職 氏名



⑥ 確認事項

避難支援に要した人数、避難に要した時間、避難先や避難経路の安全性、その他について入力して下さい。
その他以外必須入力です。

⑦ 訓練によって確認された課題とその改善方法

訓練によって確認された課題とその改善方法について入力して下さい。

⑧ 訓練記録作成者

訓練記録作成者の職、氏名を入力して下さい。氏名は必須入力です。

3-3. 訓練実施報告 保存、提出

訓練実施報告の入力完了後保存ボタンをクリックし、保存して下さい。入力途中で保存することも可能です。

 訓練実施報告 施設: 社会福祉施設センター 実施日: 2023/10/11	 保存	 キャンセル
	ⓘ 訓練の基本情報や内容を入力して保存してください	
基本情報 報告書		



保存が完了すると閲覧モードになり、ヘッダー部に提出ボタン、編集ボタンが表示されます。

 訓練実施報告 施設: 社会福祉施設センター 実施日: 2023/10/11 未提出	 提出	 編集	 ユーザー	 閉じる	⋮
	ⓘ 訓練を提出してください				
基本情報 報告書					☒ 変更箇所の表示

提出ボタンクリックで、訓練実施報告を市に提出します。

入力に不備があった場合はメッセージが表示されますので修正して下さい。

一部の災害のみ訓練を実施した場合でも提出は可能です。

提出後、別の災害の訓練を実施した場合は訓練実施報告書を新規作成し、提出して下さい。

編集ボタンをクリックすると、入力モードとなり編集が可能になります。

入力方法は新規作成と同様です。

⇒詳細は「3-2 訓練実施報告 作成」P. 45 を参照して下さい。

3-4. 訓練実施報告 作成の再開

作成中の訓練実施報告の作成を再開する場合、メイン画面の訓練実施報告一覧の対象データをクリックすることで入力を再開することが出来ます。また、カーソルをあてることで表示される一覧の  をクリックすると、「複製して新規作成」または「削除」することも可能です。

訓練実施報告					
年度	災害種別	訓練実施日	ステータス	提出日	結果通知日
2023	洪水	2023/09/20	作成中	未提出	--
	土砂	2023/09/20	作成中	未提出	--

※既に提出済みの報告書は削除出来ません。

 複製して新規作成
 削除

作成途中の訓練実施報告を開くには、作成中のデータをクリックして下さい。

訓練実施報告					
年度	災害種別	訓練実施日	ステータス	提出日	結果通知日
2023	洪水	2023/09/20	作成中	未提出	--
	土砂	2023/09/20	作成中	未提出	--




訓練実施報告
施設: 社会福祉施設センター 実施日: 2023/09/20 未提出
提出
 編集
ユーザー
閉じる

 訓練を提出してください

基本情報 報告書

基本情報

報告書名

対象災害 ☒ 洪水 ☐ 高潮 ☐ 津波 ☒ 土砂災害

ヘッダー部の編集ボタンをクリックすると、入力モードとなり編集が可能になります。

入力方法は新規作成と同様です。

⇒詳細は「3-2 訓練実施報告 作成」P. 45 を参照して下さい。

※提出済みの報告は編集不可のため、編集ボタンは表示されません。

3-5. 訓練実施報告 改訂版作成

訓練実施報告一覧のステータスが「通知済み（市から要改善の通知ありの状態）」、もしくは法令等の改定により訓練実施報告の見直しが必要になった場合、作成済みの訓練実施報告改訂版を作成して下さい。

訓練実施報告					
年度	災害種別	訓練実施日	ステータス	提出日	結果通知日
2023	洪水	2023/09/27	通知済み	2023/09/27	2023/09/27 (要改善1)
	高潮	2023/09/20	作成中	未提出	--
	土砂	2023/09/20	審査中	2023/09/21	未通知

ステータスに現在の状態が表示されています。

- 作成中 : 訓練実施報告未提出。作成中の状態。
- 提出済み : 訓練実施報告提出済。市の審査は始まっていない状態。
- 審査中 : 訓練実施報告提出済。市で審査中の状態。
- 受理 : 全災害の訓練実施報告書について市の審査完了。要改善なし。
- 通知済み : 市の審査完了。要改善あり。
- 修正中 : 改訂版の訓練を作成、もしくは複製して新規作成し改訂中の状態

ステータスが「通知済み」の場合、対象データをクリックし、点検一覧の点検データを開いて市からのコメントを確認して下さい。

訓練実施報告
施設: 社会福祉施設... 実施日: 2023/09/27 提出日: 2023/09/27 点検: 2023/09/27 通知: 2023/09/27

提出
 点検
 ユーザー
 閉じる

通知された結果を確認して、必要に応じて改訂作業を行ってください

改訂版の訓練を作成

基本情報
 報告書
 ☒ 変更箇所の表示
 戻る
 チェックリスト
 要改善 1

基本情報

報告書名 訓練実施報告

対象災害 ☒ 洪水 ☐ 高潮 ☐ 津波 ☐ 土砂災害

再度訓練実施報告を提出して下さい。

施設へのコメント

☐ 適切 ☒ 要改善

コメント

「改訂版の訓練を作成」ボタンをクリックすると、元の計画を引用して新規作成することが出来ます。

避難確保計画作成支援システム

メイン画面の訓練実施報告一覧の対象データにカーソルをあてることで表示される  ボタンをからも複製して新規作成することが出来ます。

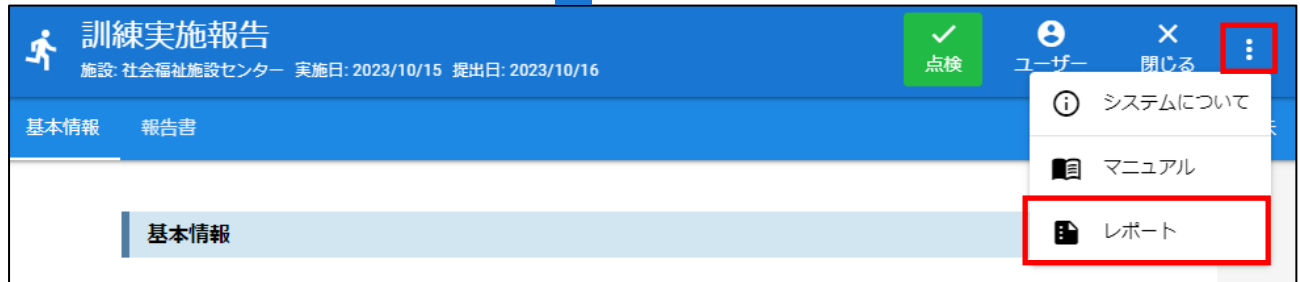
訓練実施報告					
年度	災害種別	訓練実施日	ステータス	提出日	結果通知日
2023	洪水	2023/09/27	通知済み	2023/09/27	2023/09/27 (要改善1)
	高潮	2023/09/20	作成中	未提出	
	土砂	2023/09/20	審査中	2023/09/21	未通知

どちらの場合も元の訓練実施報告を引用して新規作成します。その後の流れは新規作成と同様です。

⇒詳細は「3-2 訓練実施報告 作成」P. 45 を参照して下さい。

3-6. 訓練実施報告 印刷

訓練実施報告保存後に表示されるその他メニュー ボタンのレポートから、訓練実施報告の印刷が可能です。



レポート画面が表示されます。

画面スクロール、もしくは左側の目次クリックで該当項目にスクロールします。



※ブラウザによっては印刷レイアウトが崩れる可能性があります。Microsoft Edge や Google Chrome でのご利用を推奨しております。

印刷ボタンをクリックすると警告メッセージが表示されます。



警告メッセージで OK ボタンをクリックすると印刷プレビューが表示され、訓練実施報告の印刷を行うことができます。

避難確保計画作成支援システム

点検チェックリストを表示した状態でレポート画面を表示すると訓練実施報告の上に点検結果が表示され、点検結果も印刷することが出来ます。



訓練実施報告

施設: 実施日: 2023/10/15 提出日: 2023/10/16 点検: 2023/10/16 通知: 2023/10/16

提出

点検

編集

ユーザー

閉じる

通知された結果を確認して、必要に応じて改訂作業を行ってください

改訂版の訓練を作成

基本情報

報告書

変更箇所の表示

戻る

チェックリスト

要改善なし

基本情報

承認します。

施設へのコメント

☒ 適切 ☐ 要改善

コメント

報告書名

訓練実施報告

対象災害

☒ 洪水 ☐ 高潮 ☐ 津波 ☒ 土砂災害





訓練実施報告

施設: 社会福祉施設センター... 実施日: 2023/10/16 提出日: 2023/10/16 点検: 2023/10/16 通知: 2023/10/16

印刷

ユーザー

閉じる

点検結果

1. 施設へのコメント

避難訓練報告書

基本情報

報告書

1. 施設へのコメント

点検結果

☒ 適切

コメント

適切な訓練が来ています。

基本情報

基本情報

報告書名

訓練実施報告

対象災害

☒ 洪水 ☒ 土砂災害

添付ファイル

登録されているファイルはありません

4. メール確認

4-1. メール受信履歴確認

市からのメールを閲覧、確認が出来ます。また、添付ファイルはダウンロードすることが可能です。

メール受信履歴			
受信日時		件名	本文
①	2023/09/01 09:47:36	 お知らせ	
	2023/09/05 14:21:11	 避難確保計画書作成について	
	2023/09/11 09:05:53	土砂災害（特別）計画区域における種別について	
1 / 1 ページ < >			

 ボタンをクリックすると、対象のメール本文が表示されます。



 メール本文 ×

件名

お知らせ

添付

 お知らせ詳細.pdf

本文

社会福祉施設センター
施設 太郎 様

避難確保計画管理・点検システムご利用にあたりお知らせ。

(ご注意ください)
※このメールアドレスは配信専用となっています。
本メールへの返信は受付できませんのでご了承ください。

添付ファイル名をクリックすると、ダウンロード出来ます。ブラウザに応じて設定された場所に保存されます。

4-2. 状況確認メールの回答

災害時、登録したメールアドレスに市から状況確認メールが送信されます。施設の安否状況を回答して下さい。
受信したメールの本文に URL が記載されています。



URL にアクセスすると、施設状況確認の回答画面が表示されます。



施設状況確認への回答

件名 状況確認
送信日時 2023/09/22 10:48
メッセージ 確認をお願い致します。

施設の状況と必要に応じてメッセージを入力して「送信」ボタンを押してください。

この問合せには、2023/09/22 10:57 に回答しています。再送信すると回答が更新されます。

施設の状況 ☒ 無事 ☐ 無事ではない

メッセージ

無事です。

送信

状況を選択し、送信ボタンをクリックして下さい。

5. メモ機能

5-1. メモの追加と削除

メイン画面のメモ欄にメモを登録しておくことが出来ます。簡易的な掲示板機能で、市との連絡が可能です。

メモ

①
メモを入力してください

②
追加

③
更新

総務 花子

確認しました。

2023/09/14 14:49

④

施設 太郎

9/18避難確保計画提出予定です。

2023/09/14 14:48

① メモ入力欄

登録する内容を入力して下さい。

② 追加ボタン

入力した内容で一覧に登録します。

③ 更新ボタン

表示内容を最新に更新します。

④ ボタン

対象のメモを削除します。他のユーザーのメモは削除出来ません。

6. 施設情報編集

6-1. 施設情報編集

メイン画面の施設情報編集ボタンをクリックし、施設情報編集画面を表示します。

担当者、主メール、補助メールのみ編集可能です。その他の項目は閲覧のみで編集は出来ません。



⑤

社会福祉施設センター
所在地: サンプル施設住所192

保存 キャンセル

施設情報

ユーザーID 99999

施設名称 社会福祉施設センター

① 所在地 📍 サンプル施設住所192

② 担当者 施設 太郎

③ 電話番号 ④ 主メール facility@test.com 設定

⑤ 補助メール 追加

施設特性1 社会福祉施設 老人福祉施設

施設特性2

施設特性3

避難確保計画作成支援システム

① 所在地

入力欄をクリックすると、所在地確認画面が表示されます。確認のみで変更は出来ません。

所在地 サンプル施設住所192

地名 / 避難場所 / 登録施設

凡例 (a)

洪水・高潮・津波 全河川統合

種類 浸水深

家屋倒壊等氾濫想定区域

最大浸水深

- 5.0m～10.0m未満
- 3.0～5.0m未満
- 0.5～3.0m未満
- ～0.5m未満

最大浸水継続時間

- 1～3日未満
- 12時間～1日未満
- ～12時間未満

±0.5m

座標 (b)

☐ 地図上の位置から災害情報を設定する

Webサービス by Yahoo! JAPAN

閉じる

(a) 凡例

河川を選択や スイッチをクリックすることで、表示オン、オフの切り替えが可能です。

をクリックすると、凡例を非表示にします。

(b) 座標

座標をクリックすると、アイコンの座標を確認することが出来ます。

座標	
緯度	35.18142051
経度	136.9071836

② 担当者

担当者を入力して下さい。

③ 電話番号

電話番号を入力して下さい。

④ 主メール

設定をクリックすると、コード送信画面が表示されます。

メールアドレスを入力して、「コード送信」を押してください

メールアドレス

受信したコードを入力して OK を押してください

確認用コード

メールアドレスを入力してコード送信ボタンをクリックすると、入力したメールアドレスにコードが送信されます。

※携帯アドレスを利用する場合は、ドメイン「city.uwajima.ehime.jp」からのメール受信可能に設定して下さい。

また、URL リンク付きメール拒否設定をしている場合は受取可能に設定して下さい。

メールに記載してある確認コードを入力してOKをクリックするとメールの設定が出来ます。

⑤ 補助メール

追加をクリックすると、コード送信画面が表。設定手順は主メールと同じです。

⑥ 保存ボタン

編集した内容を保存します。

7. ユーザー情報管理

7-1. ユーザー名の変更

ユーザー情報管理メニューからユーザー名の変更をクリックします。



施設 太郎

キャンセル OK

ユーザー名を入力し、OK をクリックするとユーザー名の変更が出来ます。

7-2. メールアドレスの変更

ユーザー情報管理メニューからメールアドレスの変更をクリックします。



新しいメールアドレスを入力して、「コード送信」を押してください

① 新しいメールアドレス

② コード送信

受信したコードを入力して「変更」を押してください

③ 確認用コード

キャンセル ③ 変更

- ① 新しいメールアドレス
新しいメールアドレスを入力して下さい。
※携帯アドレスを利用する場合は、ドメイン「city.uwajima.ehime.jp」からのメール受信可能に設定して下さい。
また、URL リンク付きメール拒否設定をしている場合は受取可能に設定して下さい。
- ② コード送信ボタン
クリックすると、入力した新しいメールアドレスに確認用コードが届きます。
- ③ 確認用コード
受信したメールに記載してある確認用コードを入力して下さい。
- ④ 変更ボタン
メールアドレスの変更を実行します。

7-3. パスワードの変更

ユーザー情報管理メニューからパスワードの変更をクリックします。



現在のパスワードを入力してください

① 現在のパスワード ④

新しいパスワードを入力してください

② 新しいパスワード ⑤

③ 確認のために再度新しいパスワードを入力してください ⑥

キャンセル ⑤ 変更

- ① 現在のパスワード
現在のパスワードを入力して下さい。
- ② 新しいパスワード
新しいパスワードを入力して下さい。(大小英数字、数字、記号を含む 10 文字以上)
- ③ 新しいパスワード再入力
③と同じパスワードを再度入力して下さい。

避難確保計画作成支援システム

④ ボタン

クリックすると、入力したパスワードを表示し、確認することが出来ます。

再度クリックすると●表示に戻ります。



⑤ 変更ボタン

パスワードの変更を実行します。